

気候危機の打開に関する シンポジウム

////////// 日本最大のCO2排出都市・川崎市をどうするのか

気候危機と呼ぶべき非常事態が起っています。

日本共産党は、昨年「気候危機を打開する2030戦略」を発表しました。

川崎市議団では、この政策をもとに7名の学者、研究者、運動家個人・団体のみなさんと懇談し、ご意見をいただけてきました。その中で政策の提案をいただいた、東北大学教授の明日香壽川さんと環境エネルギー政策研究所所長の飯田哲也さん、アクティビストのUKA（ゆか）さんをシンポジストにお招きし、気候危機を打開するために政治が取り組むべきこと、川崎市で何ができるか可能性を探ります。ご参加ください。

★シンポジスト紹介★



明日香壽川さん
(あすかじゅせん)

東北大学東北アジア研究センター・同大学院環境科学研究科教授、(公財)地球環境戦略研究機関気候変動グループ・ディレクターなど歴任。著書多数。



飯田哲也さん
(いいだてつなり)

特定非営利法人環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 所長。一般社団法人全国ご当地エネルギー協会理事など歴任。



uka 名取由佳さん
(なとりゆか)

気候アクティビスト
大学卒業後外資系企業に就職、2019年退職。現在は社会福祉の仕事しながら気候変動活動に取り組む。
Media is Hope共同代表



5月21日(土)

13:30開会

参加費無料

川崎市総合自治会館ホール

南武線・東横線・目黒線
武蔵小杉駅西口より5分



zoomでの配信も行います。
ご希望の方は下記のメールアドレス宛に、題名「5月21日zoom視聴希望」と明記の上、お名前を記載して5月20日(金)までにお申し込みください。QRコードからも視聴いただけます。

info@jcp-kawasaki.gr.jp



主催：日本共産党川崎市議会議員団 電話044-200-3360